

1 対象となる幼児児童生徒
準ずる教育課程在籍生徒（肢体不自由）

2 教材を使用する活動
宿題で日記をつける

3 ねらい

四肢の動きに制限やコントロールに困難のある児童が iPad の録画機能を活用し、伝えたいことを考えたり、表現する機会として「日記」の課題に取り組むことができる。

教材の使い方	配慮点
<p>○iPad を用いた日記学習 アプリ名：瞬間日記（無料版）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・タイピングによる日記だけでなく、録画機能があるので、インカムで自分の姿を録画しながら動画で日記をつけることができる。 ・環境を整えることができれば、指一本のコントロールだけで、録画することができる。 ・毎日の記録がみやすく、振り返りもしやすい。 	<p>○録画による日記であるため、文字での文章と違い、いろいろな表現ができる。 目的をはっきりさせて活用することが大切である。</p> <p>例) クリスマスでもらったものを見せる。 具体的なものがわかり、相手に伝わりやすい。</p> <p>例) 物は見せずに、言葉のみで伝える。 文字で書く日記のように、文章表現や言葉の使い方などを考えて話す必要があるため、「表現力」や「正しく伝えたいこと」を伝える学習となる。</p> <p>○日記は記録してくるだけでなく、フィードバックや発表などへもつなげ、さらなる向上を目指したい。</p> 